

《ご参考》

2020年9月15日

プライム ライフ テクノロジーズ株式会社

トヨタホーム株式会社

車両搭載アクセサリコンセントなどから直接住宅へ電力供給

## 業界初の非常時給電システム「クルマ de 給電」を発売

プライム ライフ テクノロジーズグループのトヨタホーム株式会社は、このたび停電時に住宅へ電力を供給する外部電源として、HV・PHV<sup>※1</sup>といった車両に搭載される AC100V・1500W アクセサリコンセント（非常時給電システム付）やビークルパワーコネクタ<sup>※2</sup>から、住宅内特定回路<sup>※2</sup>へ電力供給できる業界初の非常時給電システム「クルマ de 給電」を開発、9月1日に発売します。

プライム ライフ テクノロジーズ株式会社は、グループ各社により近年の度重なる自然災害に備え防災・減災をテーマに商品開発を進めています。そのなかでトヨタホームでは、「災害にいちばん強い家を。」をコンセプトに、強靱な構造体や優れた住宅性能とともにレジリエンス仕様の防災・減災アイテムを訴求してきました。これまでも V2H<sup>※3</sup> スタンドや蓄電池、家庭用燃料電池エネファームなどの様々な外部電源を用意しています。

新開発の「クルマ de 給電」は、安全性の要となる車両接続用装置を開発し住宅側に設置したことで、停電時に HV・PHV の AC100V・1500W<sup>※4</sup> の電気を住宅内特定回路がカバーする冷蔵庫や照明、扇風機、スマホ充電などの生活に最低限必要な家電類へ電力供給できるようになり、在宅避難がしやすくなるなど、防災・減災がより身近なものとなります。

プライム ライフ テクノロジーズグループとしても、社会的意義を鑑み、パナソニック ホームズとミサワホームで今後「クルマ de 給電」の取り扱いを予定するなど、その普及に取り組みます。

今回、家全体の電力をカバーできる V2H スタンドのほか、「クルマ de 給電」をラインナップし、HV 車両からの給電も含め選択肢が広がったことで、お客さまのご要望や必要性に、より柔軟に対応してまいります。

※1…それぞれ、Hybrid Vehicle(ハイブリッド車)、Plug-in Hybrid Electric Vehicle(プラグイン・ハイブリッド車)の略。

※2…住宅全体ではなく、リビング、キッチン、各居室など、住宅内の特定エリアのみをカバーし電力供給する回路のこと。

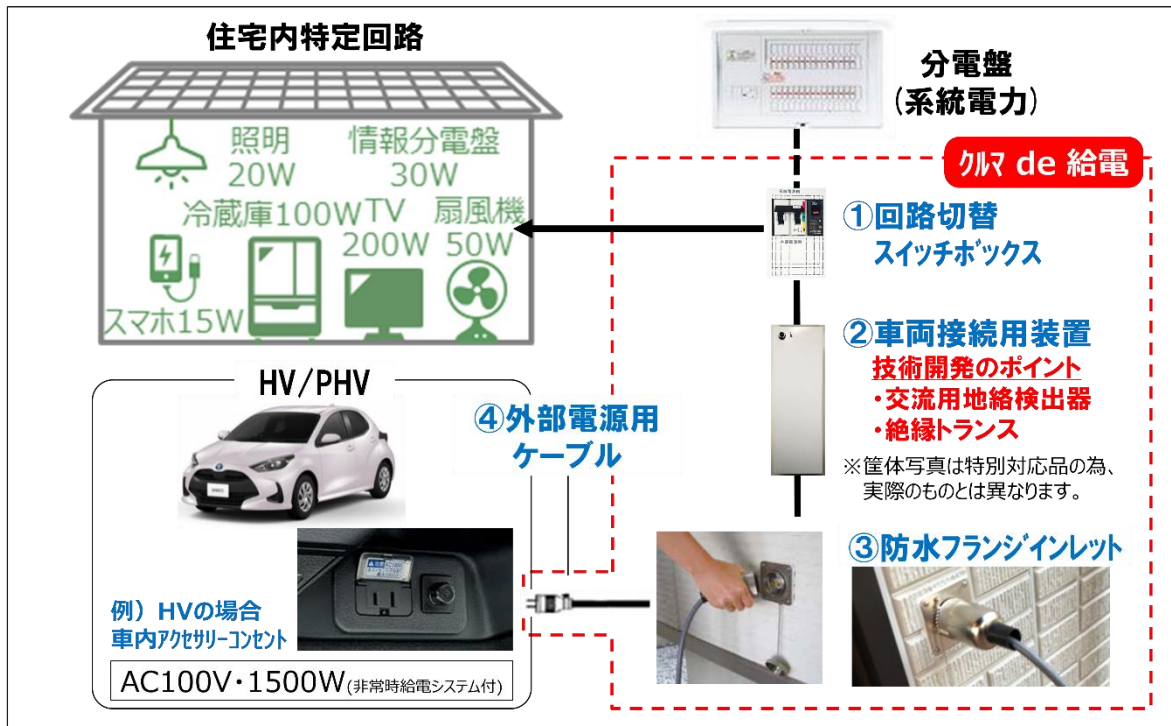
※3…Vehicle to Home(ビークル・トゥ・ホーム)のこと。車から住宅への電力供給を指す。

※4…HVは非常時給電システム、PHV はビークルパワーコネクタを利用して住宅へ給電します。



「クルマ de 給電」イメージ

■「クルマ de 給電」概略図



外部電源を車両対応、V 2 Hガイドライン相当(車両接続用装置)にて安全性確保

以上

※本内容は、ニュースリリース発表時点での内容となります。

無断転載はご遠慮ください。